

「市長と語るまちづくり座談会」意見交換記録(要旨)

開催日時 令和元年6月21日(金)
 開催会場 東郷公民館 参加者数 84名

1 東郷病院に関すること

発言内容	回答者	回答内容
市の財政が厳しい中で総合体育館を作るよりも、東郷病院を残して欲しい。南海トラフ地震が発生した際にも避難先の病院となり得る。医師が東郷病院に来ないのは、建物や設備が古いからだと聞いている。	市長	東郷病院をなくすということは考えていない。公共交通機関が使える状況があるので、病院に行く交通手段をどう確保していくのかも含めて、病院のあり方を市民の皆さんと考えて行かなければならない。高齢化率など、病院改革プランを作った時と状況も変わっているので、まずは医師確保を優先している。
医師確保に取り組んでいるとのことだが、建物の雨漏りや手術ができない設備など、医師が手腕を発揮する環境が整っていない。今後の明確なビジョンを作って医師に説明していくことが重要。市長には、病院の存続を前提に決意を持って今後進めていってほしい。いつまでに東郷病院をどうするのか教えてほしい。	市長 理事	医師3名体制の時も入院・通院の患者数が伸びない状況があった。今年度中に病院のあり方について方向性を検討する。(市長) 病院建設には、資金計画を策定する必要があるが、経営がしっかりしていないと借入金の返済計画が立てられない。国・県に対しては、説得力のある形で経営計画を説明し、許可を得る必要がある。病院の開設許可には、建物だけではなく医師・看護師等の運営体制が整備されていることを確認してもらわなければならない。(理事)
入郷地域を含めて、東郷を拠点とした総合病院ができないか。こうした件を圏域の首長と話したことはないのか。していなければ、首長の会議がある時でも、座談会でこのような話が出たことを話してほしい。	市長	入郷地域の首長とはそのような話はしていない。それぞれ抱えている事情が異なる。入郷圏域の首長と集まる機会があるので話しはしてみたいと思うが、どのような反応があるかは分からない。
東郷町民の一番の関心事は、東郷病院がどうなるのかということ。まずは、病院(院内)環境の整備が最優先課題である。今の状況では患者が増える要素が無い。	市長	現実的に困っている部分を何とかしてほしいという話だと理解した。検討させてほしい。
東郷病院に通う高齢者に対しても、今日のような説明をして、不安を取り除いてもらいたい。	市長	病院に通院する人が減っているので、病院での説明は難しいと思うが、もし良い方法があれば提案してほしい。
母の体調が急変したが東郷病院に先生がいなくて、救急隊員が他の病院を探しても受け入れてもらえなかった。搬送に5時間かかってどうにか市内の病院に入院できた。東郷病院を先生が常にいる安心できる病院にしてほしい。	市長	救急出動が年々増えているが、どの病院も人手が足りない状況があるようだ。東郷病院に関しては、医師確保を優先に取り組んでいるので頑張っていきたい。

2 生活環境・道路整備・公共交通などに関すること

発言内容	回答者	回答内容
各区で草刈りをしているが、高齢化で限界に達している。1年に1回の市道の草刈りをお願いしたい。普通交付税では、合併算定分が措置されているので、東郷町域の市道維持にも配分してほしい。	建設部長	市内 50 カ所の路線の草刈りをしている。その内、区にお願いできる部分については委託料を支払い地域にお願いしている。高齢化で対応できない地域も出てきているので現状把握をしたい。ヒアリングさせてもらい、今後の維持管理に努めていきたい。 ※草刈りを実施している区を対象に、次年度に向けた要望調査を行う予定。
国道 327 号線を杉の木を積んだ車が走るが、杉の皮がかなり落ちている。また、ホコリもたまっていて、雨が降ると詰まって冠水する状況もある。朝、子ども達が通学するときに杉の皮が落ちてきて危ない。対策をお願いしたい。	市長	山から切り出す木が増えているので搬送する車両も増えている。現状を見て対策ができればいいと思うが、まずは状況を調べさせていただきたい。 ※国道 327 号線の道路管理者である日向土木事務所に本件を引継ぎ、改善要望を行った。
赤松と下水流の道路は、幅員が5メートル程度しかないが、大きなトラックが走るので道路の損傷が激しい。改良してもらえないか。	市長	後ほど、正確な場所をお聞きしたい。 ※座談会終了後に正確な場所や状況について聴き取りを行った。今後も、道路パトロール等により市道の適正な維持管理に努める。
市内の病院に通うための交通手段がないことが問題になっている。早急に対応してほしい。		(答弁なし)

3 その他

発言内容	回答者	回答内容
合併特例債の残高がいくらなのか市民には聞かされていない。市報で逐次、報告しないと市政に対する不安が募り市民が逃げていく。ほとんどの市民は年金で暮らしており、これ以上税金が上がると生活できない。自ら身を切る行財政改革を断行しなければ破綻するのではないか。	総務部長	【地方債について】 H29 決算の状況 普通会計 357 億円 返済額 年間 34 億 7 千万円 単年度 (H29) の借入額 52 億円 借入額が増えたのは、新庁舎建設により増額したため。合併特例債は、今後使える枠がない状態である。合併特例債の償還額は、地方債に含んでいる。
市の財政が厳しい中で総合体育館を作るよりも、東郷病院を残して欲しい。	市長	現在の体育センターは、勤労者の福利厚生施設として整備されたものを市が譲り受けた。耐震性もなく老朽化している。スポーツや市民の健康づくりだけでなく、災害発生時の避難場所としても総合体育館を整備する必要がある。
病院や支所など、東郷町内の公共施設がどれも老朽化しており更新の時期がきている。	市長	公共施設マネジメントを進めている。市全体で残す施設、廃止する施設を決めて行かなければならない。全ての施設を維持していくためには、相当な金額がかかる。現在計画を策定しているので、完成したらお示ししたい。

座談会のように

